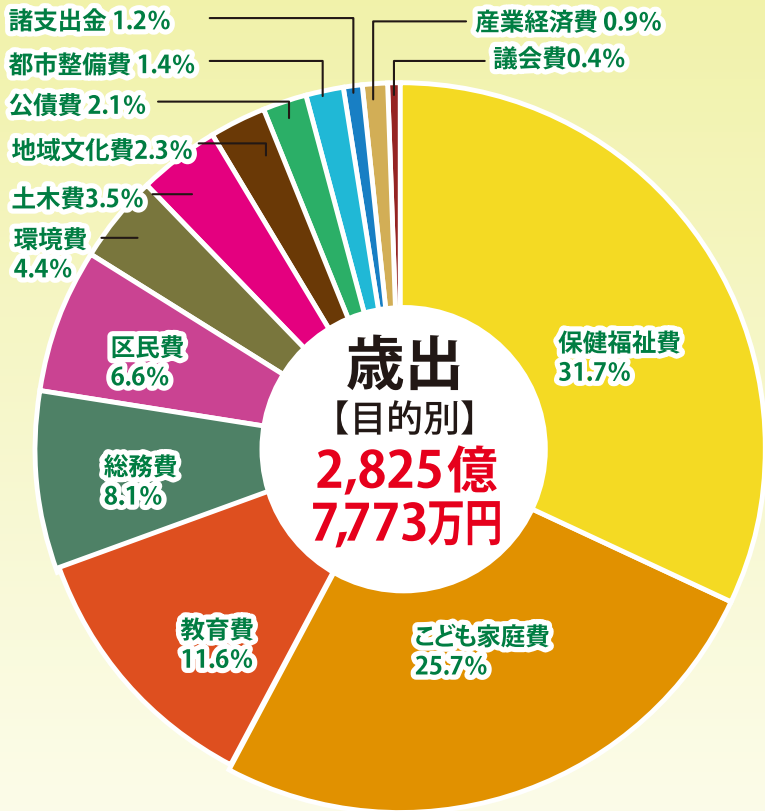


# 令和3年第一回練馬区議会定例会で令和3年度予算が成立しました。

## 一般会計歳出額

# 2,825億7,773万円



コロナウイルス対策で区の財政が厳しく、基本的にはマイナスシーリングを徹底した予算ですが、対前年比で保健福祉費は約28億1千万円、子ども家庭費は約9億円、産業経済費は約2億3千万円の増額をしました。



**自民党**

練馬区議会議員

**田中よしゆき**

保健福祉委員会 副委員長

3期

**常任委員会** 保健福祉委員会 副委員長

**特別委員会** 交通対策等特別委員会

**各種委員会** 財産価格審議会(土地評価審議会兼務) 委員

**PROFILE**

**学歴**  
 ・関町白百合幼稚園卒園  
 ・成蹊小・中・高等学校卒業  
 ・中央大学商学部会計学科卒業

**職歴**  
 ・東京都民銀行 約10年  
 ・練馬上石神井北郵便局長 11年  
 ・平成26年4月20日 初当選  
 ・平成27年4月26日 2期目当選  
 ・平成31年4月21日 3期目当選

**所属団体**  
 ・上石神井町会 役員  
 ・青少年育成上石神井地区委員会 顧問  
 ・石神井消防団第4分団 団員  
 ・上石神井囃子連中  
 ・元、上石神井小学校PTA会長  
 ・元、練馬区青少年委員 他

**生年月日**  
 ・昭和43年7月17日

## 予算特別委員会での質疑・要望の要旨

### 西武新宿線の立体化に関して

西武新宿線連続立体交差化に向けて、沿線まちづくりのさらなる促進を要請。井荻から西武柳沢区間の立体化に向け、それぞれの地域が一体となって積極的にまちづくりを進めるよう要望。



またコロナ禍にあっても計画に遅れが出ないように工夫しながら積極的に地元にて丁寧な説明を行うよう要望。

### マイナンバーカードに関して

マイナンバーカードの発行率の更なる向上を要請。今後、健康保険証や運転免許証等として使用できるようになる予定だが早期に利便性向上となるよう国に働きかけるよう要望。



### 保護司について

練馬区の保護司の定員充足率は6割弱で、成り手不足。行政として積極的な支援・協力を要請。また面接場所の確保を要望。

## 適応指導教室を上石神井に開設しました。

増加する不登校児童・生徒への支援を充実する為、新たに上石神井駅近くに適応指導教室を開設するとともに、来年度からの2か年で不登校実態調査を行います。

※適応指導教室は今まで区内1カ所(光が丘)だけでしたが、今年3月から2カ所に対応。児童生徒6人に1人の支援員で対応。



田中よしゆきのホームページ →→→ <http://tanakayoshiyuki.jp>

どんなご相談でも…

**田中よしゆき事務所**

〒177-0044 練馬区上石神井 4-8-8  
Tel: 03-5903-9417 Fax: 03-5903-9418



twitter @tnkyoshiyuki

tanaka.yoshiyuki.nerima



# 練馬区議会 自民党 議会レポート

〒176-8501 練馬区豊玉北6-12-1 URL <http://www.nerima-jimin.com>  
 TEL03-5984-1012 FAX 03-3993-1190 MAIL [nerima.jimin@jcom.home.ne.jp](mailto:nerima.jimin@jcom.home.ne.jp)

TOPICS ▶令和3年度 練馬区当初予算 成立!  
 ▶自民党の提言政策が次々に実現しています!  
 ▶自民党が要望したワクチン接種体制「練馬区モデル」実施へ!  
 ▶4名が代表して、一般質問を行いました。  
 藤井たかし議員、かしわざき強議員、笠原こうぞう議員、つじ誠心議員

## 令和3年度 練馬区当初予算 成立!

一般会計予算  
2,825億7,773万円

区民とともにコロナ禍を乗り越え、  
命と安心を守るための予算編成となりました。

## 自民党の提言政策が次々に実現しています!



プレミアム付商品券  
第2弾の発行決定



新型コロナウイルス  
感染症対応特別貸付の  
借換制度導入



生活困窮者への相談・  
就労支援体制の拡充



生活支援給付金・  
住居確保給付金の延長



修学旅行に代わる  
思い出づくりの実施

## 自民党が要望したワクチン接種体制「練馬区モデル」実施へ!

一般会計補正予算**33億6,977万円** 可決 (生活者ネットワーク 反対)

### 事前周知から接種までの流れ(高齢者)

ワクチン接種(練馬区モデル)の流れ	1.事前周知<3月1日~>	区報、区ホームページ、区内掲示板等で区民に周知(2回程度) (1回目)制度説明(2回目)接種券送付のお知らせ ※相談コールセンター開始
	2.接種券等の発送	接種券やお知らせを対象の高齢者(約16万人)に送付
	3.ワクチンの配分	① ワクチン割当を受け、区接種会場、配送拠点ごとに割り当て ② 区拠点から医療機関に小分けし割り当て(区が接種量調整、V-SYS入力)
	4.接種会場・予約方法の周知	「コロナワクチンナビ(V-SYS)」、区ホームページ等にて広く周知
	5.予約開始	① 診療所:各診療所へ直接予約 ② 集団接種会場:予約専用電話(音声対応100回線)、WEB予約システムにて予約
	6.接種(1回目)	予約した日時・会場にて接種
	7.接種(2回目)	1回目と同じ医療機関・会場で接種(原則)

## 区民の健康と安心のためにワクチン接種体制「練馬区モデル」を確実に実施してまいります。

### 新型コロナウイルス ワクチン接種体制 練馬区モデル

【練馬区総人口】 約74万人 《高齢者:約16万人、その他一般:約58万人(うち16歳未満:約9万人)》  
 【接種率の想定】 約65%(今期高齢者インフルエンザワクチン接種率見込)  
 【接種会場】 診療所:約250カ所、病院:6病院、区立施設:5施設、学校体育館:延96校  
 【接種期間】 高齢者:最初の6週間(3週間×2回)で接種【ファイザー社製ワクチンを想定】

### 練馬区モデルのコンセプト

早くて

近くて

安心です

**早くて** 接種まで1か月も待たせない 速やかに接種できる体制を確保  
**近くて** 近くの診療所で接種可 電車やバスに乗る必要なし 平日忙しければ土日に  
**安心です** 通いなれた「かかりつけ医」が接種するので安心